

トラベルスマホホルダー 取扱説明書

この度はトラベルスマホホルダー「200-STN044CB」(以下本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①スマホホルダー 1個
- ②ゴム足 4個
- ③取扱説明書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(200-STN044CBなど)と上記の番号(①~③)と名称(ゴム足など)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

▲ 取扱い上のご注意

- 本製品は300g(耐荷重)までの機器を取付けるように作られています。それ以上の重さの機器は取付けられないでください。
- 不安定な場所で使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- お子様には本製品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

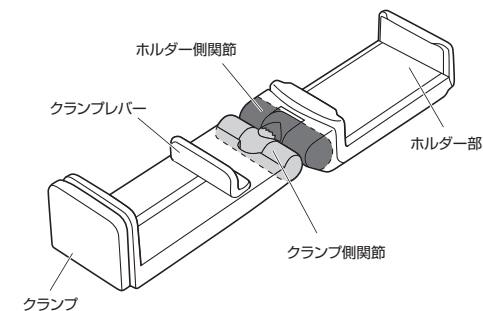
1.仕様

サイズ	W37×D95×H35mm
重量	約96g
対応機種	幅が55mm~95mm、厚み11mmまでのスマートフォン、天板の厚みが38mmまでの机

2.特長

- 机やアームにワンタッチで簡単に設置できるスマホホルダーです。
- そのまま机に置いてスタンドとしても使えます。
- 自撮り棒としても使えます。
- 回転式で好みの向きに設置できます。
- コンパクトに折りたたため携帯に便利です。
- 最大38mmまでの天板にしっかり固定できるばね式構造を採用しています。

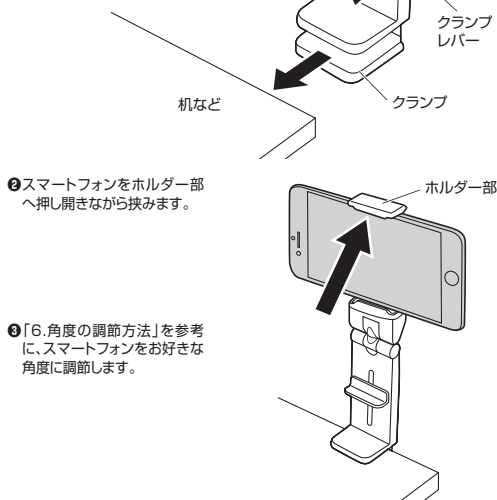
3.各部名称



4.机への取付け方法

①クランプレバーを矢印方向に押し、クランプを開きながら、机など取付けたい箇所に挟んで取付けます。

②取付けにくい場合はクランプを直接手で開いて、机などに取付けてください。

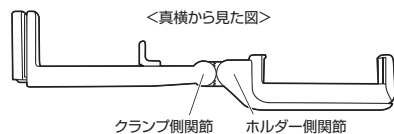


③スマートフォンをホルダー部へ押し開きながら挟みます。

④「6.角度の調節方法」を参考に、スマートフォンをお好きな角度に調節します。

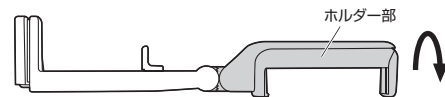
5.スマートフォンスタンドとして使う方法

①図のようにクランプ側関節とホルダー側関節を真っ直ぐに伸ばします。

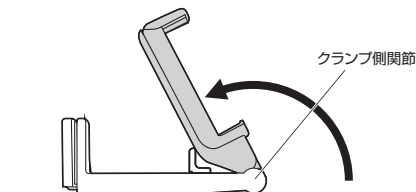


②関節を調整する際は、指などをはさまないように注意してください。

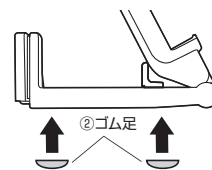
③ホルダー部を矢印方向に180°回転させます。



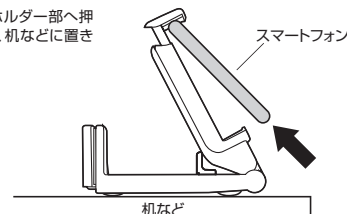
④ホルダー部をクランプ側関節を軸に回転させます。



⑤滑り防止のために机との接地面四隅にお好みで付属のゴム足を貼り付けます。



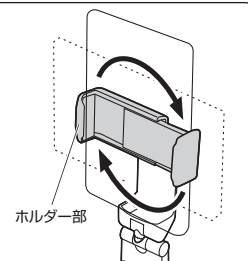
⑥スマートフォンをホルダー部へ押し開きながら挟み、机などに置きます。



6.角度の調節方法

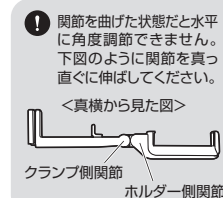
●回転(ロール)

ホルダー部を持って矢印方向に回転させます。
※360°調節が可能です。



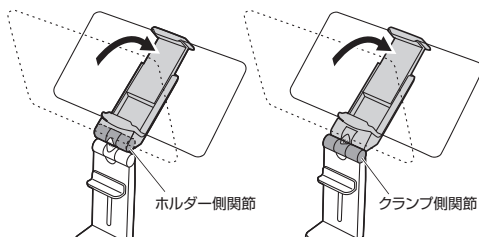
●水平角度調節(パン)

ホルダー部を持って、矢印方向に回転させます。
※360°調節が可能です。



●垂直角度調節(チルト)

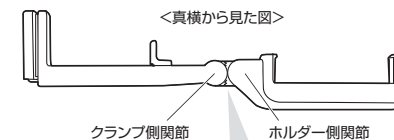
ホルダー部を持って矢印方向に倒します。ホルダー側の関節と、クランプ側の関節で調節できます。



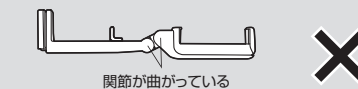
- ① ●関節が固い場合がありますので、ケガや破損に注意してください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。

7.折りたたみ方法

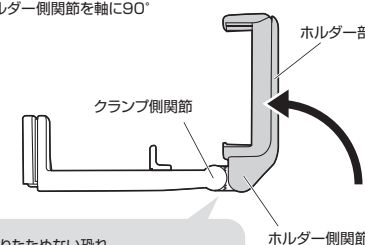
①図のようにクランプ側関節とホルダー側関節を真っ直ぐに伸ばします。



- ① ●関節を調整する際は、指などをはさまないように注意してください。
- 真っ直ぐに関節を伸ばしてください。下記は関節が曲がっているのがNGです。



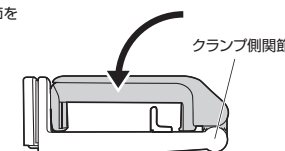
②ホルダー部をホルダー側関節を軸に90°曲げます。



- ① 上手く折りたためない恐れがありますので、この時点ではクランプ側関節は曲げないでください。



③ホルダー部をクランプ側関節を軸に90°曲げます。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。